Complex Cardiovascular Therapeutics 2019

CCT2019

会期 2019年10月24日(木)～26日(土)

会場 ポートピアホテル

Co-medical Update Program

Challenge and Innovation

CCT Website
https://cct.gr.jp/

Facebook
https://www.facebook.com/CCTJAPAN/

Find us on Facebook

Co-medical

Course Directors

稲田　毅
岐阜ハートセンター

佐藤　久弥
昭和大学病院

佐野　始也
高瀬クリニック

塩田　裕啓
香芝旭ヶ丘病院

宍戸　尚美
草津ハートセンター

島袋　朋子
湘南鎌倉総合病院

清水　速人
倉敷中央病院

澤海　綾子
前新久喜総合病院

添田　信之
星総合病院

辻井　正人
三重ハートセンター

永井　美枝子
済生会横浜市東部病院

鯰井　秀之
大手前病院

納口　英次
心臓血管研究所付属病院

平田　和也
小樽市立病院

山口　隆義
華岡青洲記念心臓血管クリニック

山口　敏和
あいちハートクリニック

Japanese Faculty

赤松　俊二
滋賀県立総合病院

騰　由香
神戸市立医療センター中央市民病院

芦川　直也
豊橋ハートセンター

今井　俊輔
岐阜ハートセンター

伊藤　勝祥
藤田医科大学病院

遠藤　桂輔
倉敷中央病院

太田　由莉恵
豊橋ハートセンター

大竹　陸希光
大阪警察病院

岡田　忠久
京都桂病院

奥田　正穂
札幌東徳洲会病院

小倉　圭史
札幌医科大学附属病院

加藤　守
秋田県立循環器・脳脊髄センター

上森　光洋
天陽会中央病院

橘高　大介
昭和大学病院

木下　尚之
湘南鎌倉総合病院

木下　博子
岸和田徳洲会病院

木下　昌樹
岡崎市民病院

工藤　晃
順天堂大学医学部附属順天堂医院

久保　俊介
倉敷中央病院

國井　由花
会津中央病院

小松　香織
福岡山王病院

近藤　和夫
北光記念病院

坂本　肇
順天堂大学

桜山　千恵子
東京都健康長寿医療センター

佐合　満
豊橋ハートセンター

佐々木　康二
札幌心臓血管クリニック

佐藤　勝彦
札幌心臓血管クリニック

佐藤　龍飛
日本海病院

高田　沙織
荻窪病院

高橋　美香
塩田記念病院

武田　和也
榊原記念病院

谷岡　怜
神戸大学医学部附属病院

玉井　利奈
倉敷中央病院

玉城　洋子
麻生総合病院

玉澤　充
北光記念病院

都築　正尚
豊橋ハートセンター

綱木　達哉
豊橋ハートセンター

寺井　英伸
心臓血管センター金沢循環器病院

寺澤　史明
製鉄記念室蘭病院

徳永　政敬
東宝塚さとう病院

中川　透
金沢医科大学病院

中川　義久
滋賀医科大学

永田　恵
豊橋ハートセンター

中津　智子
高橋病院

中西　基修
草津ハートセンター

中村　康雄
麻生総合病院

西尾　皓人
名古屋ハートセンター

野崎　暢仁
高の原中央病院

橋本　潤一
太田綜合病院附属太田西ノ内病院

原　康貴
岐阜ハートセンター

平川　歩未
国立病院機構　北海道医療センター

二上　倫嗣
星総合病院

水崎　繁
三重ハートセンター

水戸　武史
箕面市立病院

六尾　哲
市立岸和田市民病院

望月　純二
みなみ野循環器病院

森澤　秀幸
社会医療法人財団 大和会 東大和病院

山岡　大晃
高清会高井病院

山内　陽平
倉敷中央病院

山口　浩士
山口浩士クリニック

山本　真功
豊橋ハートセンター

湯面　真吾
山口県済生会山口総合病院

善積　透
りんくう総合医療センター

（50音順）

International Faculty

Seon-Bae Kim
Asan Medical Center, Korea

Cheonhui Choi
Asan Medical Center, Korea

(Alphabetical order)

Course Objectives

いよいよCCTの季節がやってきました。10月24日から26日の3日間にわたりインターベンションに関わるコメディカルの熱い祭典になることを期待しています。2019年は令和初めての開催です。名称がCCICの時代より我々コメディカルがインターベンションに関わり30年あまりが経ちました。新しいデバイスが続々と開発され、それに伴いコメディカルが必要性とされた、平成の30年であったと思います。新たな時代の令和ではさらにコメディカルが自発的に治療に参加できる環境を作りたいと願っています。プログラムの内容として、基礎に関しては普遍的にいつの時代にも共有できる内容とし、その中でも日進月歩で進化するデバイスのUp to dateを知る機会となると思います。ハンズオンセミナーも例年同様企画し、普段得ることのできない医師の実際の手技について触れることにより、治療全体を俯瞰した視野で持ちたいと考えています。

適応が拡大しているストラクチャーの企画では、ビデオライブを用いることにより治療の流れ全般を通じて学ぶことのできる企画を用意しています。また臨場感のあるライブ映像は京都桂病院の協力によりPeripheralおよびCoronaryそれぞれを放映いたします。ライブ映像を使ったディスカッションの醍醐味は双方向のやり取りと、予期しない出来事を自分なりに考え理由付する作業ができるよい機会だと思います。このCCT2019では机上では学べない学習と体験をして帰ってほしいと願っています。令和の時代で活躍する新たなコメディカルが育っていくことを願っています。

CCT2019 Co-medical Course Director
山口　敏和

Complex Cardiovascular Therapeutics 2019
CCT2019 Co-medical

会期 2019年10月24日(木)・25日(金)・26日(土)
会場 ポートピアホテル

Information

参加登録費

オンライン登録➡ https://cct.gr.jp/2019/

メディカル:	3日間	35,000円
メディカル:	当日(1日)	20,000円
メディカル(研修医):	3日間	10,000円
コメディカル:	3日間	4,000円
企業関係者:	3日間	35,000円

* 研修医の方は、当日所属長による「研修医(4年目まで)であることを明記した」証明書をお持ちください。証明書の呈示がない場合は、メディカルの当日参加登録費をいただきます。事前の登録は必要ありません。

** 学生の参加登録は無料です。当日学生証、またはそれに準ずるものをご呈示ください。証明書の呈示がない場合は、当日参加登録費をいただきます。事前の登録は必要ありません。

無料 Wi-Fi スポット

無料Wi-Fiは全ての会場でご利用いただけます。

その他

会場内は全て禁煙になります。

会場内での写真並びにビデオ撮影はご遠慮下さい。

食事・ドリンクサービス

コーヒーサービスは神戸国際展示場1号館、ポートピアホテル本館B1階にてご用意いたします。
モーニングセッション、ファイヤーサイドセッションでは軽食をご用意いたします。ランチョンセミナーではお弁当をご用意いたします。

CCT 事務取扱

〒440-0886 愛知県豊橋市東小田原町48 セントラルレジデンス201
Tel: 0532-57-1275
Fax: 0532-52-2883
e-mail: secretariat@cct.gr.jp

参加登録受付

ポートピアホテル本館B1階
10月24･25日　7:15 - 17:00
10月26日　7:15 - 15:00

ファカルティ受付

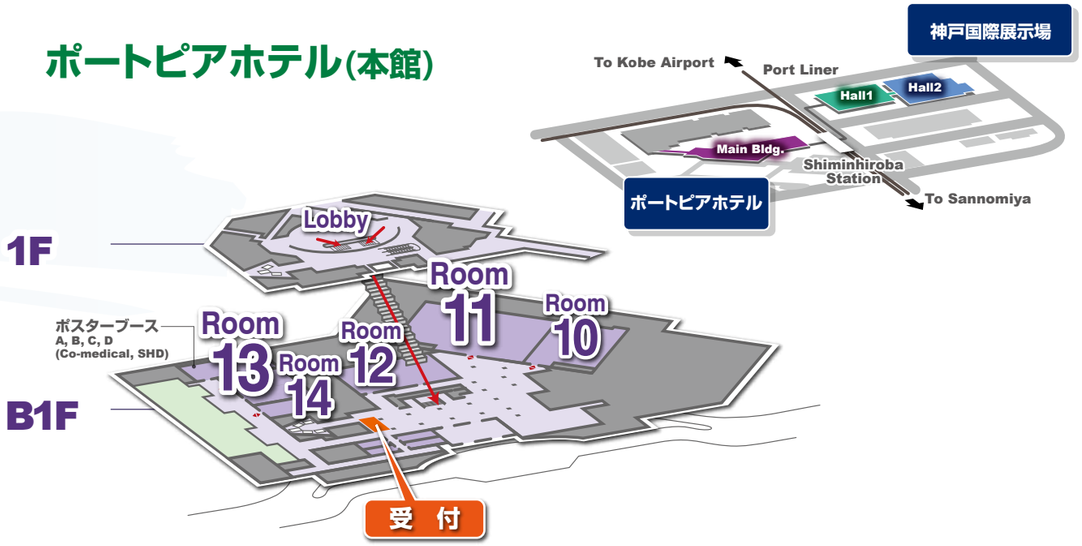
ポートピアホテル本館B1階
10月24･25日　7:15 - 17:00
10月26日　7:15 - 15:00

展示会場

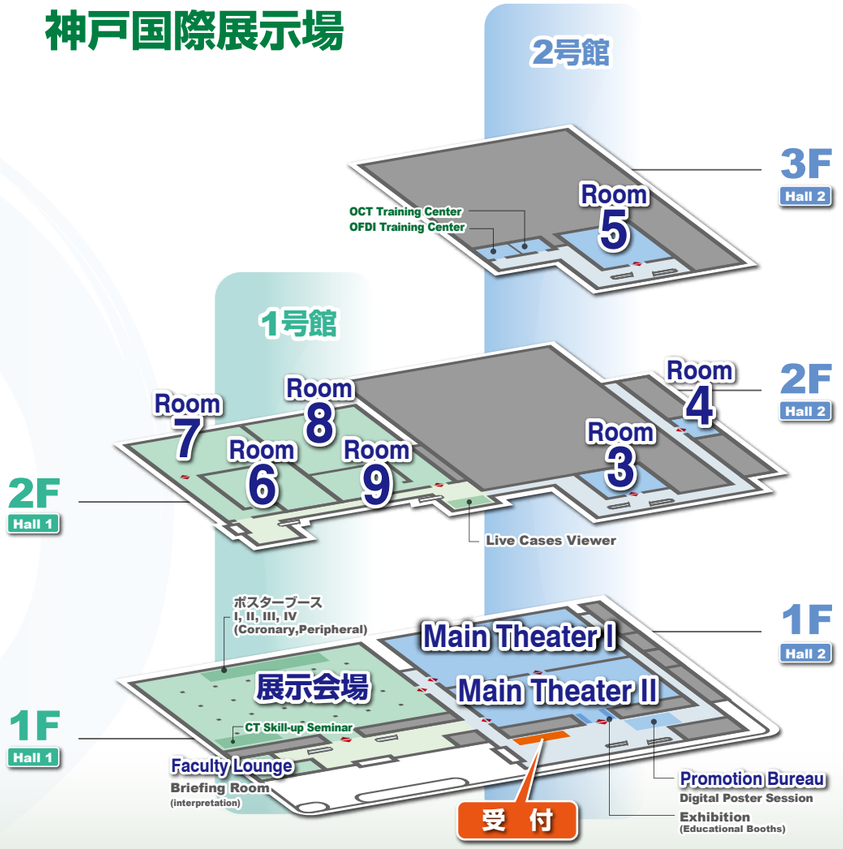
神戸国際展示場1号館1階
10月24･25日　8:30 - 18:00
10月26日　8:30 - 16:00

Venue

ポートピアホテル(本館)



神戸国際展示場



Program at a glance

Thursday, October 24

		8:30	9:00	10:00	11:00	12:00	13:00	14:00	15:00	16:00	17:00	18:00	19:00	19:30
ポートピアホテル	Room 11 B1F		チーム医療のための基礎知識①		チーム医療のための基礎知識②		補助循環の基礎知識	Luncheon Seminar スマートテクノロジーが変える植込み型心臓デバイス患者の管理 ～新たな遠隔モニタリングの実現に向けて 日本メドトロニック㈱	イメージングの基礎知識		デバイスを知ろう～PCI編～		デバイスを知ろう～PPI編～		
	Room 13 B1F		基礎セッション		知っていますか? 目の水晶体の被ばく線量限度が変わります			Luncheon Seminar ACIST Angiography Symposium for Co-medical アシスト・ジャパン㈱	Structure heart disease インターベンション時代における診療放射線技師の役割		心血管CTの未来像を探る		Digital Poster Session 放射線技師		
Poster Booth					Poster Session 臨床工学技士 臨床検査技師										

Friday, October 25

		8:30	9:00	10:00	11:00	12:00	13:00	14:00	15:00	16:00	17:00	18:00	19:00	19:30
ポートピアホテル	Room 11 B1F		自施設の取り組み・看護の工夫		患者教育:心カテ編		Luncheon Seminar IVUS 虎の巻 2019 ボストン・サイエンティフィック ジャパン㈱	LIVE コメディカルライブ　Peripheral 中継施設: 京都桂病院			みんなで理解しSHDに携わろう!			
	Room 13 B1F		Advanced Session 「Physiology & Imaging」		Advanced Session 「経皮的補助循環」		Luncheon Seminar Co-Medicalのための Imaging Device活用法 テルモ㈱	エキスパートに聞く! 7			Digital Poster Session 看護師		Fireside Session 心カテの達人になるために16 ～Imaging(IVUS/OCT)の基礎から実臨床まで～ 日本ライフライン㈱	
Poster Booth					Poster Session 放射線技師										

Saturday, October 26

		8:30	9:00	10:00	11:00	12:00	13:00	14:00	15:00	16:00	17:00	18:00	19:00	19:30
ポートピアホテル	Room 11 B1F		LIVE コメディカルライブ　Coronary 中継施設: 京都桂病院				Luncheon Seminar 明日から使える PCI Optimization アボット バスキュラー ジャパン㈱	コメディカル初心者用、心電図研修会						
	Room 13 B1F		末梢と心臓の検査を学ぼう!				Luncheon Seminar 心臓植込み型デバイスにおける生理的レートレスポンス ～CLSの可能性～ バイオトロニックジャパン㈱	心臓リハビリテーションを学ぼう! ～今回のテーマは「フレイル」	Digital Poste Session 臨床工学技士 臨床検査技師					
Poster Booth				Poster Session 看護師										

※スケジュール及び内容は都合により変更されることがあります。

Thursday, October 24

Room 11

8:30-10:10 チーム医療のための基礎知識①

カテ室での業務には幅広い知識が必要です。このセッションでは解剖や検査など、職種を問わず知っておくと役に立つ基礎知識を解説してもらいます。

座長
塩田　裕啓（香芝旭ヶ丘病院 臨床工学技士）
二上　倫嗣（星総合病院 臨床工学技士）

演者
冠動脈 CT でわかること
佐藤　久弥（昭和大学病院 放射線技師）

冠動脈の解剖と造影検査
國井　由花（会津中央病院 臨床工学技士）

カテ室で役に立つ心電図の知識
辻井　正人（三重ハートセンター 臨床検査技師）

心エコーで何を診るのか
赤松　俊二（滋賀県立総合病院 臨床工学技士）

10:10-11:30 チーム医療のための基礎知識②

カテ室で必要となる知識はカテ手技に関することだけではありません。薬剤の副作用や冠動脈穿孔などカテに伴うリスクを知り、適切な対処法を修得して、万一の事態に備えておきましょう。

座長
國井　由花（会津中央病院 臨床工学技士）
玉澤　充（北光記念病院 臨床工学士）

演者
被ばくを低減するために
橘高　大介（昭和大学病院 放射線技師）

造影剤と副作用
塩田　裕啓（香芝旭ヶ丘病院 臨床工学技士）

もし冠動脈穿孔したら
中西　基修（草津ハートセンター 臨床工学技士）

11:30-12:10 補助循環の基礎知識

「何だか不安で」と敬遠しがちな補助循環の業務ですが、基本から丁寧に解説してもらうことで手技や観察ポイントを理解し、一気に不安を解決しましょう。

座長
中川　透（金沢医科大学病院 臨床工学技士）
平田　和也（小樽市立病院 臨床工学技士）

演者
IABP の原理と観察ポイント
木下　昌樹（岡崎市民病院 臨床工学技士）

PCPS の仕組みと注意点
玉澤　充（北光記念病院 臨床工学技士）

Luncheon Seminar

12:30-13:30 スマートテクノロジーが変える植込み型心臓デバイス患者の管理～ 新たな遠隔モニタリングの実現に向けて

座長
添田　信之（星総合病院 臨床工学技士）

演者
デバイス管理の実際、遠隔モニタリングのワークフローについて
松本　景史（JCHO 大阪病院 臨床工学技士）

デバイス患者管理における看護師の役割
菅　令子（鳥取県立中央病院 看護師）

共催：日本メドトロニック株式会社

13:30-14:30 イメージングの基礎知識

カテーテル術におけるイメージングデバイスの重要性は言うまでもありません。このセッションでは原理や典型的な画像の解釈、FFRや安静時指標の意味など、ベーシックな部分を解説してもらいます。

座長
木下　昌樹（岡崎市民病院 臨床工学技士）
橋本　潤一（太田綜合病院附属太田西ノ内病院 臨床工学技士）

演者
IVUS で何を診ればいいの？
二上　倫嗣（星総合病院 臨床工学技士）

光干渉断層撮影法：OCT と OFDI
平田　和也（小樽市立病院 臨床工学技士）

冠血流予備量比 (FFR) と安静時指標
中川　透（金沢医科大学病院 臨床工学技士）

14:30-16:35 デバイスを知ろう～ PCI 編～

昨今、コメディカルスタッフもデバイスに関わる機会が増えてきました。「どんなときに役立つのか」「どう使い分ければいいのか」「どんな工夫があるのか」そうした疑問に答えてもらいます。

座長
稲田　毅（岐阜ハートセンター 臨床工学技士）
谷岡　怜（神戸大学医学部附属病院 臨床工学技士）

演者
PCI 用カテーテル
橋本　潤一（太田綜合病院附属太田西ノ内病院 臨床工学技士）

ガイドワイヤー
野崎　暢仁（高の原中央病院 臨床工学技士）

バルーンとステント
上森　光洋（天陽会中央病院 臨床工学技士）

DCA はどんな時に役立つのか
添田　信之（星総合病院 臨床工学技士）

ROTA の有効性とピットフォール
山口　敏和（あいちハートクリニック 臨床工学技士）

16:35-17:50 デバイスを知ろう～ PPI 編～

近年、ペリフェラルインターベンションやEVER/TEVARに取り組む施設が増えています。このセッションではペリフェラル用デバイスに関する知識をアップデートして頂きたいと思います。

座長
中西　基修（草津ハートセンター 臨床工学技士）
野崎　暢仁（高の原中央病院 臨床工学技士）

演者
全身の動脈を知り尽くす
奥田　正穂（札幌東徳洲会病院 臨床工学技士）

末梢血管ステント
山内　陽平（倉敷中央大学 臨床工学技士）

EVER/TEVAR
佐藤　龍飛（日本海病院 臨床工学技士）

Room 13

9:00-10:30 基礎セッション

今回の基礎セッションにおきまして、放射線技師に必要な内容を講演して頂こうと思います。まず、基本となる心臓の解剖について詳しく講演して頂きます。次に今までCCTでは取り上げたことのない心臓RI領域における読影方法について講演して頂きます。最後にカテ室でいろんな言葉が出てきます。今回はカテ室で飛び交う用語について説明して頂こうと思います。

座長
佐藤　久弥（昭和大学病院 放射線技師）
鯰井　秀之（大手前病院 放射線技師）

演者
心臓の解剖
水戸　武史（箕面市立病院 放射線技師）

心臓のRI 検査と読影
善積　透（りんくう総合医療センター 放射線技師）

心カテ室で飛び交う言葉について
水崎　繁（三重ハートセンター 放射線技師）

10:30-12:00 知っていますか？目の水晶体の被ばく線量限度が変わります

現在、放射線業務従事者において水晶体のX線被ばく線量限度は放射線障害防止法により150mSv / 年と定められている。
この150mSv / 年の値が2021年に改訂される予定である。
放射線業務従事者の被ばく線量限度の策定は国際放射線防護委員会(ICRP)の勧告に基づいて委員会加盟国は関係法令を整備し、定められることになっている。
今講演では水晶体防護の新規制の流れについて順天堂大学の坂本 肇先生に、水晶体防護の現況について秋田県立循環器・脳脊髄センターの加藤守先生に、水晶体被ばく防護器具について保科製作所の方からお話しを頂く予定である。

座長
山口　隆義（華岡青洲記念心臓血管クリニック 放射線技師）
横山　博典（国立循環器病研究センター 放射線技師）

演者
水晶体線量の新たな規制への流れ
坂本　肇（順天堂大学 放射線技師）

水晶体防護の現況
加藤　守（秋田県立循環器・脳脊髄センター 放射線技師）

放射線防護の器具の開発と現在
TBA（株式会社保科製作所）

Luncheon Seminar

12:30-13:30 ACIST Angiography Symposium for Co-medical

座長
鯰井　秀之（大手前病院 放射線技師）

演者
インジェクターの誕生、現在、未来
Robert F Wilson
(University of Minnesota, USA/ACIST Medical Systems)

ACIST の守破離を考える
橘高　大介（昭和病院大学 放射線技師）

共催：アシスト・ジャパン株式会社

13:30-15:00 **Structure heart disease インターベンション時代における診療放射技師の役割**

冠動脈から始まったカテーテル治療が、今広がりを見せています。これまで外科的に行われてきた治療が、デバイスの進歩と共にカテーテルで可能となってきており、本邦でも取り組む施設が増えてきています。そこで、各種の新しいデバイスを使用して既に治療を行っている施設で、診療放射線技師がどう関わっているのか、治療支援画像はどのようなものが求められるのか、などの情報を皆様と共有し、これからの新しい時代に備えたいと思います。

座長
小倉　圭史（札幌医科大学附属病院 放射線技師）
佐藤　久弥（昭和大学病院 放射線技師）

演者
TAVI
中村　義隆（小倉記念病院 放射線技師）

左心耳閉鎖　ASD/PFO
工藤　晃（順天堂大学医学部附属順天堂医院 放射線技師）

Mitral clip
綱木　達哉（豊橋ハートセンター 放射線技師）

15:00-16:30 **心血管 CT の未来像を探る**

皆様の施設における心血管CTはマンネリ化していませんか?実は、色々な技術が新たに出てきています。そこから得られる情報は、臨床的価値が高く、これからの心血管CT検査の未来がそこにあります。今回はその“未来を探る”セッションを企画しました。これを見て、次のステップに進みましょう。

座長
佐野　始也（高瀬クリニック 放射線技師）
山口　隆義（華岡青洲記念心臓血管クリニック 放射線技師）

演者
冠動脈プラーク解析
望月　純二（みなみ野循環器病院 放射線技師）

心筋評価
山口　隆義（華岡青洲記念心臓血管クリニック 放射線技師）

肺血栓塞栓症
佐々木　康二（札幌心臓血管クリニック 放射線技師）

不整脈アブレーション× 4DCT
小川　亮（明石医療センター 放射線技師）

Digital Poster Session

16:30-18:00 **放射線技師**

座長
佐野　始也（高瀬クリニック 放射線技師）
山口　隆義（華岡青洲記念心臓血管クリニック 放射線技師）

審査員
佐藤　久弥（昭和大学病院 放射線技師）
鯰井　秀之（大手前病院 放射線技師）

審査員長
小野　史朗（済生会山口総合病院）

CD-01 Digital 心臓カテーテル検査・治療における造影後急性腎障害の発生
関　優子
（群馬大学）

CD-02 Digital 心房細動 CryoABL において PCXMC を用いた患者被ばく線量の報告
村山　和宏
（JA 愛知厚生連　豊田厚生病院）

CD-03 Digital 心臓カテーテル検査における動態血管ファントムを用いた画質調整と画像処理評価
大澤　三和
（昭和大学藤が丘病院）

CD-04 Digital 下肢ＣＴＡに対する低管電圧撮影と金属アーチファクト低減アプリケーションの併用効果
藤井　大輔
（医療法人　橘会　東住吉森本病院）

CD-05 Digital Diamondback 360 の切削効果の検討
小林　俊博
（名古屋澄心会　名古屋ハートセンター）

Poster Session

Exhibition Booth A

10:30-11:40 **臨床工学技士**

座長
佐藤　龍飛（日本海病院 臨床工学技士）
谷岡　怜（神戸大学医学部附属病院 医療技術部 臨床工学技士）

C-01 拍動モデル及び模擬血管を用いた院内教育
江崎　太一
（医療法人財団　明理会　イムス富士見総合病院）

C-02 WCCM でのアンケートにより得られた各施設の現状調査報告
野崎　暢仁
（高の原中央病院）

C-03 心拍出量測定における生理食塩水および 5%ブドウ糖溶液の有意差検討
千葉　学
（総合守谷第一病院）

C-04 当院における下肢薬剤性バルーン IN.PACT の治療成績
青木　始
（千葉西総合病院）

C-05 経皮的腎動脈形成術（PTRA）において血管内超音波（IVUS）が有用であった一例
阿部　文靖
（KKR 札幌医療センター）

C-06 血管内視鏡を用いた心房中隔欠損カテーテル治療後の閉鎖栓内膜被覆度検査を経験して
大胡田　駿
（聖マリアンナ医科大学病院）

C-07 IMPELLA 補助下 PCI 中の遊離ヘモグロビンの推移
後藤　健宏
（国立大学法人　三重大学医学部附属病院）

C-08 IMPELLA の使用経験
新居　優貴
（名古屋第二赤十字病院）

C-09 IMPELLA 使用時における合併症の検討～ IMPELLA50 件からの経験～
小野　勇城
（名古屋徳洲会総合病院）

Exhibition Booth B

10:30-11:40 **臨床工学技士**

座長
上森　光洋（天陽会中央病院 臨床工学技士）
山内　陽平（倉敷中央大学 臨床検査技師）

C-10 OCT 装置 AptiVue 使用時に側枝自動検出機能の誤認識を経験した一例
古里　皐
（埼玉石心会病院）

C-11 冠動脈仮性瘤コイリング留置に 3D-OCT が有用であった症例
井村　昌弘
（日本医科大学千葉北総病院）

C-12 BioFreedum 留置後、早期に再狭窄を来した 1 例の OCT 所見
石崎　詩織
（西新井ハートセンター病院）

C-13 冠動脈用自己拡張型ステント再狭窄に特異的な IVUS 所見を認めた 1 例
浅井　志帆子
（岡崎市民病院）

C-14 Drug-coated stent(DCS) Biofreedom の留置後 2 カ月の血管内視鏡所見
中曽根　由季
（南東北グループ　医療法人財団　健貢会　総合東京病院）

C-15 冠動脈穿孔に対して Guidezilla 併用下で GRAFT MASTER を留置し、Bail out できた 1 例
吉岡　徹
（社会医療法人社団十全会　心臓病センター榊原病院）

C-16 ステント delivery 中にステントフラクチャーを起こした 1 症例
山口　和也
（市立旭川病院）

C-17 OAS 手技後に血管拡張が認められた一例
宮崎　孝啓
（イムス富士見総合病院）

Exhibition Booth C

10:30-11:40 臨床工学技士

座長
奥田　正穂（札幌東徳洲会病院 臨床工学技士）
橋本　潤一（太田綜合病院附属太田西ノ内病院 臨床工学技士）

C-18 当院の心筋虚血評価　積極的に FFR を施行する必要性について
橋本　将太
（坂総合病院）

C-19 当院における iFR の有用性
染川　宣輝
（社会医療法人天陽会中央病院）

C-20 プレッシャーワイヤーの耐久性に関する検討（ベンチテストの結果より）
安田　奈央
（名古屋掖済会病院）

C-21 血管内視鏡による新生内膜の Grade と IVUS 所見と抗血小板薬との関連について
金城　未来
（千葉西総合病院）

C-22 当院における急性冠症候群（ACS）に対する薬剤溶出型ステント（DES）の治療成績
阿部　佳幸
（南東北グループ　医療法人財団　健貴会　総合東京病院）

C-23 当院における小血管新規病変に対する DCB の検討
和田　知沙都
（聖隷横浜病院）

C-24 冠動脈新規小血管病変に対する薬剤溶出性バルーンの使用成績
小島　未完
（名古屋ハートセンター）

Friday, October 25

Room 11

9:00-10:30 自施設の取り組み・看護の工夫

このセッションでは、多施設の外来・病棟・カテ室での、さまざまな看護の場面における自慢の取り組みや看護の工夫について発表していただきます。多施設がどのような看護実践をされているか大変興味深いところであり、参考になること間違いなし!

座長
宍戸　尚美（草津ハートセンター 看護師）
中村　康雄（麻生総合病院 看護師）

演者
カテ室スタッフ教育
高田　沙織（荻窪病院 看護師）

カテ記録（電子カルテ）
小松　香織（福岡山王病院 看護師）

ABL 看護
森澤　秀幸（社会医療法人財団 大和会 東大和病院 看護師）

急変対応（シミュレーション）
湯面　真吾（山口県済生会山口総合病院 看護師）

止血・皮膚トラブル（WOC）
玉城　洋子（麻生総合病院 看護師）

カテコーディネーター
高橋　美香（塩田記念病院 看護師）

10:30-12:20 患者教育：心カテ編

今回のシンポジウムは『患者教育:心カテ編』です。
心カテを受ける患者様の、入院前から退院までの一連の関わりの中で、各部署・各職種がどのように患者教育を実践しているのかを発表していただきます。
皆さんと共にディスカッションできればと思います。

座長
澤海　綾子（新久喜総合病院 看護師）
山岡　大晃（高清会高井病院 看護師）

演者
外来受診～入院前（外来看護師）
永田　恵（豊橋ハートセンター 看護師）

カテ前訪問（カテ室看護師）
平川　歩未（国立病院機構　北海道医療センター 看護師）

カテ後～退院（病棟看護師）
騰　由香（神戸市立医療センター中央市民病院 看護師）

薬剤指導（薬剤師）
芦川　直也（豊橋ハートセンター 薬剤師）

栄養指導（管理栄養士）
中津　智子（高橋病院 管理栄養士）

Luncheon Seminar

12:30-13:30 IVUS 虎の巻 2019

座長
添田　信之（星総合病院 臨床工学技士）

演者
清水　速人（倉敷中央病院 臨床検査技師）
山口　敏和（あいちハートクリニック 臨床工学技士）

共催：ボストン・サイエンティフィック ジャパン株式会社

13:30-16:00 コメディカルライブ Peripheral LIVE

中継施設：京都桂病院

今年のコメディカルペリライブEVTは京都桂病院からお送りします。患者様の救肢の為に各施設で色々な考えの元、様々なデバイスを駆使して治療が行われています。他施設のカテ室ではどうやってるの?コメディカルの関わりはどんな感じ?どんな工夫をしてるの?などの様々な疑問点があると思います、そんな疑問点が解決できるセッションを企画しました。奮ってご参加ください。

座長
中西　基修（草津ハートセンター 臨床工学技士）
山内　陽平（倉敷中央病院 臨床検査技師）

コメンテーター
永井　美枝子（済生会横浜市東部病院 臨床検査技師）
橋本　潤一（太田綜合病院附属太田西ノ内病院 臨床工学技士）
平川　歩未（国立病院機構北海道医療センター 看護師）
山口　隆義（華岡青洲記念心臓血管クリニック 放射線技師）

コメディカルライブでは、e-mail で質問を受け付けます！
ふるってご参加ください。
c-question@cct.gr.jp

16:00-18:00 みんなで理解し SHD に携わろう！

カテ室に携わるコメディカルは、PCIのみでなくSHDにも柔軟に対応しより安全で安心してできる治療を行わなければなりません。そのためには構造的心疾患についての知識が必須になります。前半のセッションでは、SHDに携わる上での基礎知識から本年より行われる左心耳閉鎖術まで幅広く分かり易く講演して頂きます。また、後半のセッションではMitra Clipのビデオライブを通じて実際の治療を見て頂き、解説を交えながら皆さんに理解して頂く企画をしています。
SHDは、ハートチームで行なわれます。すべての職種が関わる治療です。皆で理解しましょう!!

Part 1. SHD の基礎知識から最新情報まで

座長
佐合　満（豊橋ハートセンター 臨床工学技士）
清水　速人（倉敷中央病院 臨床検査技師）

演者
TAVI の基礎　大動脈弁狭窄症を理解しよう
遠藤　桂輔（倉敷中央病院 臨床検査技師）

Mitra Clip の基礎　僧帽弁閉鎖不全症を理解しよう
六尾　哲（市立岸和田市民病院 臨床検査技師）

最新情報　左心耳閉鎖術を知る
久保　俊介（倉敷中央病院 循環器内科）

Part　2. ビデオライブを通じて Mitra Clip を知る

座長
清水　速人（倉敷中央病院 臨床検査技師）
山本　真功（豊橋ハートセンター 循環器内科）

コメンテーター
富田　紀雄（仙台厚生病院 看護師）
西尾　皓人（名古屋ハートセンター 臨床工学技士）

ビデオオペレーター
久保　俊介（倉敷中央病院 循環器内科）

Room 13

9:00-10:40 Advanced Session「Physiology & Imaging」

現在のカテーテル検査・治療には欠かせないPhysiologyとImaging。一歩踏み込んだ世界をのぞいてみませんか?実践的な内容からピットフォールまで経験豊富な講師陣があなたをエキスパートに導いてくれます。

座長
中西　基修（草津ハートセンター 臨床工学技士）
二上　倫嗣（星総合病院 臨床工学技士）

演者
FFR と安静時指標
玉澤　充（北光記念病院 臨床工学士）

IVUS
赤松　俊二（滋賀県立総合病院 臨床工学技士）

OCT/OFDI
谷岡　怜（神戸大学医学部附属病院 医療技術部 臨床工学技士）

10:40-12:10 Advanced Session「経皮的補助循環」

血行動態の破綻時には必須となる補助循環ですが、導入後、管理が長期間にわたる場合もあります。導入して血行動態を安定させるだけでなく、術後に繋がる管理をカテ室から行うことが重要です。このセッションでは各種の経皮的補助循環がもつ心補助効果に着目し、より理解が深まる解説をしていただきます。

座長
木下　昌樹（岡崎市民病院 臨床工学技士）
平田　和也（小樽市立病院 臨床工学技士）

演者
IABP
二上　倫嗣（星総合病院 臨床工学技士）

IMPELLA
徳永　政敬（東宝塚さとう病院 臨床工学技士）

ECMO
谷岡　怜（神戸大学医学部附属病院 医療技術部 臨床工学技士）

Luncheon Seminar

12:30-13:30 **Co-Medical のための Imaging Device 活用法**

座長
伊藤　勝祥（藤田医科大学病院　放射線科）
小久保　領（自治医科大学附属さいたま医療センター　臨床工学部）

演者
治療効果を最大にする、OFDI の活用法
吉岡　徹（心臓病センター榊原病院　臨床工学科）

The Features of New VISICUBE & Quick IVUS
村澤　孝秀（東京大学医学部附属病院　医療機器管理部）

共催：テルモ株式会社

13:30-16:20 エキスパートに聞く！ 7

【1部】1人前のカテーテスを追求する!
どこまでできたらカテナースとして1人前なのか?施設によって基準やチェックリストがあったりなかったり、ナースから見たカテナースの1人前とは?また、他職種からみたカテナースの疑問からこんなカテナースは1人前でいいんじゃない?ディスカッションを通してみんなでカテナースの1人前を追求したいと思います。
【2部】高齢者社会、せっかくだからみんなで高齢者カテ患者のケアを考えてみよう!
高齢者社会、入院患者の高齢化がいわれているなか、循環器領域でも高齢のカテ患者が増えています。それぞれの立場から、高齢者に対してどんなことに注意していかなければならないのか、みんなで高齢者カテ患者のケアを考えてみたいと思います。

座長
島袋　朋子（湘南鎌倉総合病院 看護師）
中村　康雄（麻生総合病院 看護師）

1部：カテナースの 1 人前とは？

演者
本間　美香（岡村記念病院 看護師）
大竹　陸希光（大阪警察病院 看護師）
木下　尚之（湘南鎌倉総合病院 臨床工学技士）
武田　和也（榊原記念病院 放射線技師）

高齢者に関わるインシデントとは？
木下　博子（岸和田徳洲会病院 看護師）

コメンテーター
寺井　英伸（心臓血管センター金沢循環器病院 循環器内科）

2 部：循環器領域の高齢者に対する対応

演者
本間　美香（岡村記念病院 看護師）
大竹　陸希光（大阪警察病院 看護師）
木下　尚之（湘南鎌倉総合病院 臨床工学技士）
武田　和也（榊原記念病院 放射線技師）

コメンテーター
寺井　英伸（心臓血管センター金沢循環器病院 循環器内科）

Fireside Session

18:00-19:30 **心カテの達人になるために 16 ～ Imaging(IVUS/OCT) の基礎から実臨床まで～**

座長
添田　信之（星総合病院 臨床工学技士）

演者
QCA の基本の「き」
櫻井　将之（おおたかの森病院 循環器内科）

IVUS の基本の「き」
口ノ町　俊嗣（豊橋ハートセンター 臨床工学技士）

OCT の基本の「き」
谷岡　怜（神戸大学医学部附属病院 臨床工学技士）

IVUS 画像と OCT ／ OFDI 画像の違い
櫻井　将之（おおたかの森病院　循環器内科）

共催：日本ライフライン株式会社

Digital Poster Session

16:30-18:00 看護師

座長
宍戸　尚美（草津ハートセンター 看護師）
澤海　綾子（前新久喜総合病院 看護師）

審査員
島袋　朋子（湘南鎌倉総合病院 看護師）
湯面　真吾（山口県済生会山口総合病院 看護師）

審査員長
山口　浩士（山口浩士クリニック 内科・循環器科）

CD-06 Digital 小児カテ急変時におけるアクションカードを用いたECMO 導入の取り組み
佐野　守彦
（加古川中央市民病院）

CD-07 Digital カテーテル室看護における満足度調査～術前訪問・術中看護・カテ室環境について～
垣原　楓
（公益財団法人　心臓血管研究所付属病院）

CD-08 Digital 他職種業務を経験して
矢彦沢　佐織
（おおたかの森病院）

CD-09 Digital カテ室における医療安全への取り組み「Final check」を始めました
森本　貴大
（耳原総合病院）

CD-10 Digital 患者ファーストのタイムアウトを目指して
杉本　とも子
（医療法人伯鳳会　はくほう会セントラル病院）

Poster Session

Exhibition Booth A

10:30-11:40 放射線技師

座長
鯰井　秀之（大手前病院 放射線技師）
水崎　繁（三重ハートセンター 放射線技師）

C-25 Taperd Reference Mode における Reference 部位設定の EXP に与える影響
鈴木　理沙
（横浜南共済病院）

C-26 iFR 測定中に HIT を疑う血栓症が判明した 1 例
鈴木　雅己
（公立学校共済組合　関東中央病院）

C-27 当院スタッフのみでの stentgraft 内挿術を目指した co medical の取り組み
三浦　悟
（北海道循環器病院）

C-28 DCA 術前冠動脈 CTA の cross section 画像が有用であると考えられた一例
山口　翔
（社会医療法人カレスサッポロ　時計台記念病院）

C-29 DOSIRIS を用いた水晶体被ばくの把握　～当院水晶体被ばく管理の方向性～
小林　晋也
（JA 愛知厚生連　豊田厚生病院）

C-30 我が国の冠動脈インターベンション（PCI）における医療被ばくの分析
石橋　徹
（医療法人あかね会　土谷総合病院）

C-31 GUIDE Extension Catheter の視認性向上を目指した新たな画質条件の検討
水崎　繁
（医療法人　三重ハートセンター）

C-32 OCT におけるプラークの性状と FFR および RFR の関係について
橘高　大介
（昭和大学病院）

C-33 カテーテルシミュレーション装置を用いた職種別放射線防護教育システムの開発
安田　光慶
（昭和大学）

C-34 血管撮影装置の新しいプラットフォームによるワークフロー効率化の検討
長谷川　謙司
（一宮市立市民病院）

Exhibition Booth B

10:30-11:40 放射線技師

座長
佐々木　康二（札幌心臓血管クリニック 放射線技師）
水戸　武史（箕面市立病院 放射線技師）

C-35 当院における EVAR 術後 Endoleak 治療に対する画像支援の取り組み
岡田　勇太
（社会医療法人　北海道循環器病院）

C-36 冠動脈プラークの CT 値と FFR・iFR の関係について
濱田　裕貴
（昭和大学病院）

C-37 経皮的心肺補助装置 (PCPS) 管理下造影 CT 検査における造影効果の検討
坂下　大知
（聖マリアンナ医科大学病院）

C-38 体表面エコーによるステントグラフト内挿術後のフォローグラフトによる検査時留意点
玉井　紳二郎
（医療法人名古屋澄心会）

C-39 冠動脈 CT における至適心拍数の検討【128 列 MDCT】
稲垣　昇輝
（名古屋ハートセンター）

C-40 Deep Learning Reconstruction が石灰化スコアに与える影響の検討
岩坂　徹
（松江市立病院）

C-41 Dual energy CT を用いた大動脈 CT Angiography における造影剤低減の試み
吉澤　俊佑
（上尾中央総合病院）

C-42 大動脈弁狭窄症に対する TAVI にて Evolut Pro の拡張不全の経験報告
舟橋　慶将
（医療法人徳洲会　札幌東徳洲会病院）

C-43 CT における Noise Reduction Software の有用性
早川　朋美
（順天堂大学医学部附属練馬病院）

C-44 心臓 CT- 橈骨動脈同時撮影から見えてきた橈骨動脈 Variation と臨床における有用性
玉置　紘也
（特定医療法人　慶桜会　東可児病院）

Saturday, October 26

Room 11

8:45-10:15 コメディカルライブ Coronary；前半 LIVE

中継施設：京都桂病院

今年のコメディカルライブPCIは京都桂病院からお送りします、今年もコメディカルのために特化したライブを開催します。
安全でスムースなPCIをするためには医師だけの技術だけではなく我々コメディカルとのチーム力が必須です。チーム内でのコミニュケーションや情報共有を行い、我々コメディカルが何を考え!?、何をすべきか!?を会場の皆様と共に考えていけるセッションにしたいと考えております。会場の皆様全員が主役です。

座長
澤海　綾子（前新久喜総合病院 看護師）
添田　信之（星総合病院 臨床工学技士）

コメンテーター
奥田　正穂（札幌東徳洲会病院 臨床工学技士）
佐藤　久弥（昭和大学病院 放射線技師）
辻井　正人（三重ハートセンター 臨床検査技師）
富田　紀雄（仙台厚生病院 看護師）

ミニレクチャー
Complex PCI Case
Seon-Bae Kim（Asan Medical Center）

How to Manage TAVR Complication
Cheonhui Choi（Asan Medical Center）

10:15-11:50 コメディカルライブ Coronary；後半 LIVE

座長
宍戸　尚美（草津ハートセンター 看護師）
山口　敏和（あいちハートクリニック 臨床工学技士）

コメンテーター
稲田　毅（岐阜ハートセンター 臨床工学技士）
佐野　始也（高瀬クリニック 放射線技師）
島袋　朋子（湘南鎌倉総合病院 看護師）
清水　速人（倉敷中央病院 臨床検査技師）

コメディカルライブでは、e-mailで質問を受け付けます！
ふるってご参加ください。
c-question@cct.gr.jp

Luncheon Seminar

12:00-13:00 明日から使える PCI Optimization

座長
添田　信之（星総合病院 臨床工学技士）

演者
あなたの番です！ Physiology 編
谷岡　怜（神戸大学医学部附属病院 臨床工学技士）

あなたの番です！ OCT 編
倉田　直哉（関西ろいうさい病院）

共催：アボット バスキュラー ジャパン株式会社

13:10-16:00 コメディカル初心者用、心電図研修会

「心電図は苦手!」「どこをみればいいかわからない!」といったコメディカルの方に、虚血時の心電図変化と虚血時発生する不整脈について、カテ室、救急、病棟業務に役立つ内容を、基礎から分かりやすく解説させていただきます。
最後は、医師による、楽しく面白い心電図のお話をしていただきます。初心者の方、心電図が苦手な方、ふるってご参加してください。

※JHRS認定心電専門士資格更新10単位が取得できます。単位取得をご希望の場合は、CCT2019ウェブサイトより参加登録いただけます。
https://cct.gr.jp/2019/comedical.html

座長
富田　紀雄（仙台厚生病院 看護師）

演者
虚血時の心電図変化
赤松　俊二（滋賀県立総合病院 臨床工学技士）

座長
今井　俊輔（岐阜ハートセンター 放射線技師）

演者
虚血時発生する不整脈
納口　英次（心臓血管研究所付属病院 臨床検査技師）

座長
清水　速人（倉敷中央病院 臨床検査技師）

演者
楽しく面白い虚血時心電図のお話
中川　義久（滋賀医科大学 循環器内科）

Room 13

8:30-11:50 末梢と心臓の検査を学ぼう！

現在ハートチームとしてカテ室やハイブリッド手術室では様々な治療が行われています。より安全に治療を行うためには、関わるメディカルスタッフは各検査についても知っておく必要があります。
今年も末梢と心臓の検査について基礎から臨床まで企画いたします。
奮ってご参加いただき、日頃の悩みを解決しませんか。

末梢検査

座長
永井　美枝子（済生会横浜市東部病院 臨床検査技師）
藤田　光広（湘南東部総合病院 臨床検査技師）

演者
スクリーニング検査のあれこれ　ABI から最新の検査まで
山内　陽平（倉敷中央病院 臨床検査技師）

下肢動脈超音波　基礎から臨床
寺澤　史明（製鉄記念室蘭病院 臨床検査技師）

下肢静脈超音波　基礎から臨床
桜山　千恵子（東京都健康長寿医療センター 臨床検査技師）

心臓超音波

座長
遠藤　桂輔（倉敷中央病院 臨床検査技師）
納口　英次（心臓血管研究所付属病院 臨床検査技師）

演者
心臓超音波　虚血性心疾患の読み方
赤松　俊二（滋賀県立総合病院 臨床工学技士）

心臓超音波　ストレスエコーについて
玉井　利奈（倉敷中央病院 臨床検査技師）

Luncheon Seminar

12:00-13:00 心臓植込み型デバイスにおける生理的レートレスポンス～ CLS の可能性～

座長
辻井　正人（三重ハートセンター 臨床検査技師）
辻川　圭亮（豊田厚生病院）

演者
石川　真司（安城更生病院）

共催：バイオトロニックジャパン株式会社

**13:00-15:00 心臓リハビリテーションを学ぼう！
～今回のテーマは「フレイル」～**

「フレイル」という言葉をみなさんご存知でしょうか?
カテーテル治療は進歩を続けております。現在では、外科手術と比べ侵襲が少ない、弁膜症へのカテーテル治療などが盛んに行われております。しかし、「フレイル」がカテーテル治療後の予後に影響することが報告されているのをご存知ですか?
フレイルのある心疾患患者の予後改善には「フレイルの改善」が重要です。
皆さん「フレイル」を知って予後改善に寄与しませんか?

座長
中川　透（金沢医科大学病院　臨床工学技士）
都築　正尚（豊橋ハートセンター　理学療法士）

演者
伊藤　勝祥（藤田医科大学病院　放射線技師）
近藤　和夫（カレスサッポロ北光記念病院　理学療法士）
太田　由莉恵（豊橋ハートセンター　管理栄養士）
原　康貴（岐阜ハートセンター　理学療法士）

Digital Poster Session

15:00-16:30 臨床工学技士・臨床検査技師

座長
塩田　裕啓（香芝旭ヶ丘病院 臨床工学技士）
永井　美枝子（済生会横浜市東部病院 臨床検査技師）

審査員
平田　和也（小樽市立病院）
山口　敏和（あいちハートクリニック 臨床工学技士）

審査員長
佐藤　勝彦（札幌心臓血管クリニック 循環器内科）

CD-11 Digital サイドホールシース RIKISHI ×同側順行、クロスオーバーシースの力学的特性の検討
渡邊　将志
（社会福祉法人　同愛記念病院）

CD-12 Digital EVT 時に破裂したバルーンの形状確認と破裂したバルーンの回収方法の検討
二上　倫嗣
（星総合病院）

CD-13 Digital Diamondback 360（OAS）is Wire によって削れ方は違うか～高度石灰化モデルおける検討～
中川　透
（金沢医科大学病院）

CD-14 Digital TAVI 術後において jail された native coronary へのアプローチの検討
小森田　翔
（心臓病センター榊原病院）

CD-15 Digital MCLS に対する治療状況及び手技傾向の検証
林　貞治
（千葉西総合病院）

Poster Session

Exhibition Booth A

10:30-11:40 看護師

座長
永田　恵（豊橋ハートセンター 看護師）

C-45 応援体制導入がカテ室看護師の蓄積的疲労に及ぼす効果
田中　恵子（徳島赤十字病院）

C-46 血管カテーテル室での手指衛生遵守向上のための取り組み
谷口　梨奈
（医療法人　おもと会　大浜第一病院）

C-47 遠位橈骨動脈穿刺の止血時間短縮のこだわり
杉本　とも子
（医療法人伯鳳会　はくほう会セントラル病院）

C-48 橈骨動脈止血中の生活指導の介入方法を検討～外来・病棟・カテーテル室で連携強化～
熊谷　栄
（社会医療法人栗山会飯田病院）

C-49 PCI を受ける患者の心理過程とカテーテル室看護師のアプローチ方法
前野　麻紀子
（社会医療法人　北海道循環器病院）

Exhibition Booth B

10:30-11:40 看護師

座長
高田　沙織（荻窪病院 看護師）

C-50 当院心臓カテーテル室の人材育成と課題
上脇　美代子
（鹿児島医療センター）

C-51 充実した看護記録を目指して
浜矢　早苗
（耳原総合病院）

C-52 放射線皮膚障害の追跡調査の導入ー患者と開業医の意識改革への取り組みー
澤海　綾子
（前新久喜総合病院）

C-53 心臓カテーテル後の処置、安静度表の作成
藤田　乃絵瑠
（湘南鎌倉総合病院）

CT Skill-up Seminar

日程: 10月24日(木)～10月26日(土)
会場: 神戸国際展示場1号館1階 Exhibition
対象: メディカル／コメディカル

協力: ザイオソフト株式会社
GEヘルスケア・ジャパン株式会社
株式会社島津製作所
富士フイルムメディカル株式会社
株式会社根本杏林堂

Course Director: 角辻　暁（大阪大学大学院医学系研究科）
Course Co-Directors: 青山　英和（名古屋徳洲会総合病院）、奥津　匡暁（新東京病院）
亀谷　良介（名古屋徳洲会総合病院）、黒田　忠（近畿中央病院）
武田　義弘（大阪医科大学）、山崎　慶太（大阪大学）

心臓CTは冠動脈診断における日常的検査として広く認められるようになりました。病変の検出はもちろんのこと、PCIのストラテジーを構築するために有用な多くの画像情報もCTから得ることができます。ただし、そのためにはわれわれ冠動脈インターベンショナリストが自ら画像解析をし、PCIに必要な情報を引き出さなくては真に有効利用することはできません。画像解析方法には様々なものがありますが、われわれは PCIに最も反映しやすい方法としてSliding Slab MIP法を推奨しています。本コースではこのSliding Slab MIP法を用いた冠動脈診断をハンズオン形式で御紹介します。心臓CTの診断能力を身に付けることで格段に冠動脈画像解析の世界は広がります。そして今後、この能力は大きな武器となるでしょう。是非、この機会に心臓CTをマスターしてください。

Fundamental courseでは、初学者を対象にSliding Slab MIP法の操作方法を解説します。本コースの核となる内容を凝縮していますので、医師、放射線技師など幅広い職種の方のご参加をお待ちしています。

Advanced courseでは、Sliding Slab MIP法の基本操作を習得されている方を対象にCTが最も有用性を発揮するCTO症例の画像評価を学んでいただきます。CTO-PCI の経験豊富な先生方のご参加もお待ちしています。

2019 Live Case CT検討会では、CCT2019ライブ症例のCT画像の事前検討会を10月24日に、アンギオ・ IVUS の所見や実際の手技を通じて事前のCT診断の評価を10月26日に行います。

各セッションを60分としています。ライブの合間にお気軽にご参加ください。
また、講習の空き時間はワークステーションを自由にご利用いただけます。

●自施設で撮影されたCTデータを御持参いただければ実際に画像解析ができます。その際は我々講師陣が個別に対応いたします。データは再構成をおこなった最適フェーズ axial画像をDICOMデータでお持ち下さい。ご不明の場合はCTメーカー担当者へご確認いただくことをお勧めいたします。
●Slab MIP 以外に各社のワークステーションの様々な機能をお試しいただくことも可能です。各社スタッフが個別に対応いたします。

今回はザイオソフト株式会社、GEヘルスケア・ジャパン株式会社、株式会社島津製作所、富士フイルムメディカル株式会社、株式会社根本杏林堂の5社にご協力いただき各社のワークステーションを準備しております。台数に限りがございますのでお早めにお申し込みください。定員に空きがございます場合は当日、会場での参加受付も行います。聴講のみご希望の方は、予約不要です。スペースの許す限りご参加いただけます。

日付	セッション	時間	言語	コース	定員
10月24日(木)	A	11:00-12:10	日本語 ※英語での 質疑応答可	Fundamental	各12名
	B	14:30-15:40		Fundamental	
	C	16:30-17:40		2019 Live Case CT 検討会	
10月25日(金)	D	9:30-10:40		Fundamental	
	E	11:00-12:10		Fundamental	
	F	14:30-15:40		Advanced (CTO, Live Case)	
	G	16:30-17:40		Fundamental	
10月26日(土)	H	9:00-10:10		Advanced (CTO, Live Case)	
	I	10:30-11:40		2019 Live Case CT 検討会	

事前申込制ですが、当日会場に空席がございます場合には、ご参加いただくことが可能です。

IVUS Learning Center

日程: 10月24日(木)～10月25日(金)
会場: 神戸国際展示場1号館1階 Exhibition
対象: コメディカル

共催: 血管内イメージング研究会
ボストン・サイエンティフィック ジャパン株式会社

●内容
IVUSの果たす役割、各種病変形態における画像の読み取り方から、PCI戦略立案におけるIVUSの活用方法まで、IVUS基本を幅広く学べるコンテンツとなっております。

日付	セッション		時間	定員
10月24日(木)	Session A	A-1	11:00-12:00	各20名
		A-2	15:00-16:00	
10月25日(金)	Session B	B-1	11:00-12:00	
		B-2	15:00-16:00	

事前申込制ですが、当日会場に空席がございます場合には、ご参加いただくことが可能です。

コメディカル PCI トレーニング コース

日程: 10月24日(木)・25日(金)
会場: ポートピアホテル本館地下1階　ホワイエ
対象: コメディカル
共催: テルモ株式会社

CCTコメディカルでは、シミュレーターを使ったPCIトレーニングコースを開催いたします。今回はPCIの基本手技を体験していただく「ベーシックコース」、ベイルアウト手技を体験していただく「スキルアップコース」を設定しました。講師がていねいに解説しますので手技の経験の有無や職種を問いません。気軽にご参加ください。

●コース監修
添田　信之（星総合病院　臨床工学技士）

●講師
奥田　正穂（札幌東徳洲会病院　臨床工学技士）
塩田　裕啓（香芝旭ヶ丘病院　臨床工学技士）
玉澤　　充（北光記念病院　臨床工学技士）
中村　康雄（麻生総合病院　看護師）
平田　和也（小樽市立病院　臨床工学技士）
湯面　真吾（山口県済生会山口総合病院　看護師）

日付	コース	時間	内容	講師	定員
10月24日(木)	ベーシック	13:45-15:45	ワイヤリング バルーン拡張 ステント留置	中村 康雄 湯面 真吾	各4名
	スキルアップ		IVUS スタック ステント脱落 バルーン収縮不良	塩田 裕啓 玉澤　充	
10月25日(金)	ベーシック	10:30-12:30	ワイヤリング バルーン拡張 ステント留置	中村 康雄 奥田 正穂 湯面 真吾	各6名
	スキルアップ	13:45-15:45	IVUS スタック ステント脱落 バルーン収縮不良	平田 和也 奥田 正穂 塩田 裕啓	

事前申込制ですが、当日会場に空席がございます場合には、ご参加いただくことが可能です。

超音波ハンズオンセミナー

日程: 10月26日(土)
　　第1部 13:00～14:30　第2部 14:40～16:10
会場: ポートピアホテル 本館地下1階 和楽 Room 12
対象: メディカル／コメディカル
共催: GEヘルスケア・ジャパン株式会社

触ってみよう超音波!

実際に超音波プローブを持っていただき、描出方法や注意点を学んでみませんか。全くの初心者から経験者まで、職種を問わずどなたでも参加可能です。
各セッションとも10分程度のレクチャーのあとハンズオンを行います。

一人でも多くご参加いただき、明日からの治療に役立てていただきたいと思います。

●進行
納口　英次（心臓血管研究所付属病院）
永井　美枝子（済生会横浜市東部病院）

●定員
第1部、第2部とも
　•心臓:10名　•頚動脈:5名　•下肢動脈:5名　•下肢静脈:5名

●講師
桜山　千恵子（東京都健康長寿医療センター）
寺澤　史明（製鉄記念室蘭病院）
藤田　光広（湘南東部総合病院）
玉井　利奈（倉敷中央病院）
遠藤　桂輔（倉敷中央病院）
山内　陽平（倉敷中央病院）

事前申込制ですが、当日会場に空席がございます場合には、ご参加いただくことが可能です。

冠動脈模型作製

日程: 10月26日(土)　9:30-11:30
受付時間: 8:45～10:30（時間厳守でお願い致します）
会場: ポートピアホテル 本館地下1階 和楽 Room 12
作製時間: 約1時間程度(時間内であれば、途中退席も可能)
費用: 4,000円(CCT参加費とは別途必要)
定員: 24名(事前申込制)定員に達しない場合は当日参加を受け付けます。
対象: メディカル／コメディカル／企業関係者

大動脈部分と数本の針金で構成された展開模型をお渡しします。説明書を参考にして、各自でトリミングして下さい。
完成した模型は、職場でのカンファレンスや患者の説明への有用なツールとなります。
是非、チャレンジして下さい。

参加登録費

当日参加登録		
メディカル	3日間	35,000円
	当日(1日)	20,000円
メディカル(サージカル)	2日間	18,000円
メディカル(研修医)*	3日間	10,000円
コメディカル	3日間	4,000円
企業関係者	3日間	35,000円

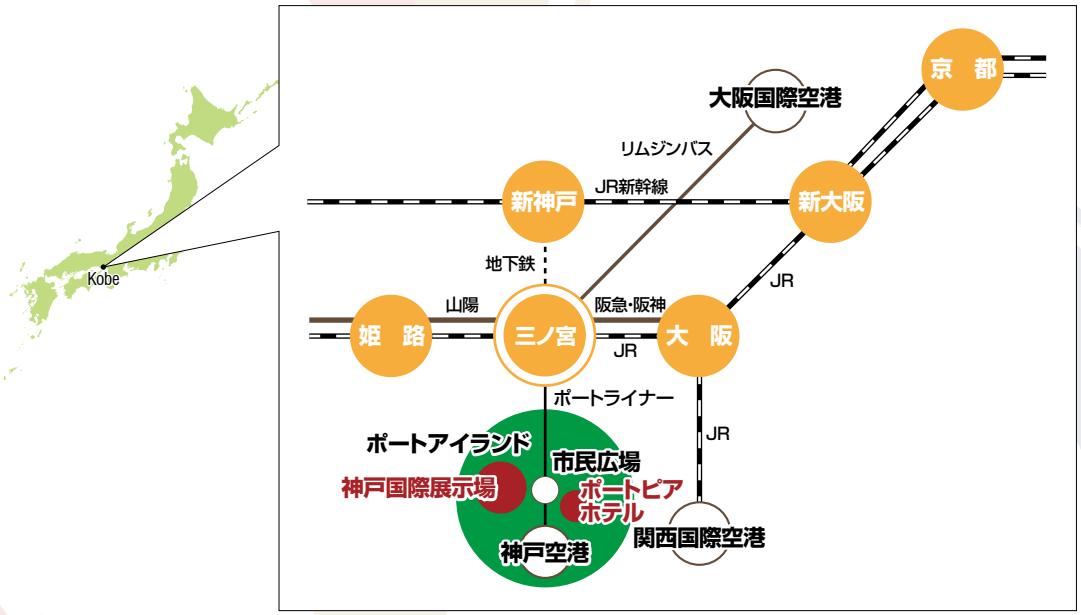
* 研修医の方は、当日所属長による「研修医(4年目まで)であることを明記した」証明書をお持ちください。証明書の呈示がない場合は、メディカルの当日参加登録費をいただきます。事前の登録は必要ありません。

** 学生の参加登録は無料です。当日学生証、またはそれに準ずるものをご呈示ください。証明書の呈示がない場合は、当日参加登録費をいただきます。事前の登録は必要ありません。

CCT2019ウェブサイト上からオンライン参加登録いただけます。

https://cct.gr.jp/2019/

交通



お問合せ先

CCT2019 Registration Desk
日通旅行株式会社 大阪支店
営業第一課 イベント・コンベンションチーム
〒541-0041 大阪市中央区北浜1-1-6
Tel: 06-6201-1962 Fax: 06-6201-1991
e-mail: mice-trv@nittsu.co.jp

CCT 事務取扱
〒440-0886 愛知県豊橋市東小田原町48 セントラルレジデンス201
TEL:0532-57-1275 FAX:0532-52-2883
E-mail:secretariat@cct.gr.jp